

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・国の設備基準以上の訓練室スペースを確保しています。コロナウイルス感染症における感染法上の位置付けが2類から5類へと移行になった後でも、引き続き必要な場合にはソーシャルディスタンスに配慮しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			・国の人員配置基準は満たせているが、今後もよりよい支援に向けての人員配置を増やしていければと考えています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・活動室手前のスロープ箇所には手すりを備えており、活動室に向かう動線上に昇降式の洗面台を備え、バギーや車椅子に座った姿勢で使用できるようにしています。トイレや入浴設備に関しても段差がなく手すりを設置し物理的なバリアフリー化に配慮しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・支援前後での職員ミーティングを行っています。マニュアル類の追加作成や見直しも定期的に行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・前回の自己評価表アンケート集計結果を職員間で共有し話し合いを行いました。今後も引き続き業務改善に向けての努力をしていきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・てらすワンの公式ホームページにて令和2年度からの全ての自己評価表結果を公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・今後必要に応じて実施を検討していきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・外部研修の周知を行い、職員の資格や経験年数に応じて、適切な研修に参加しています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者様のニーズを送迎時や計画を見直す際に事業所に来所していただき把握しています。学校や相談支援事業所などの関係機関と連携を図り、事業所内でも看護師や作業療法士、保育士や介護福祉士など多職種の視点からの意見を取り入れ計画作成に取り組んでいます。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・必要に応じて保護者様より発達検査結果を確認させていただき、発達状況を把握しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・個別のスケジュールに沿ってチームでプログラムを立案しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節の行事、保護者様・利用者様からの意見を聞いたりしながら、ご利用時の本人の体調に応じて工夫し行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇は学校が休みなため事業所での活動量を増やしたりなどを考慮しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・季節の行事や地域イベントの参加を集団活動として取り入れ、個別活動を主にしています。コロナ禍の時期には地域イベントへの参加が行えていない状況が続きましたが、コロナウイルス感染症における感染法上の位置付けが2類から5類へと移行になった後に、地域のカフェを貸し切り、集団活動としてランチに参加しました。
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・支援開始前には職員ミーティングを行い支援内容や役割分担について確認しています。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・支援終了後には職員ミーティングを行っていますが、パートなど毎日出勤しない職員へは支援開始前に前回の様子を共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・個別の活動記録とともに、支援終了後の職員ミーティングの内容を記録に残し支援の検証や改善に努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・概ね6か月に1回計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		・日常生活動作の自立を促し、ご利用者様が好きなこと、好きなものや場所と一緒にみつけれられるよう支援しています。季節の行事や制作、おやつ作り、音楽活動、自然に触れる機会やリラックスできるプログラムも行っていきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・サービス担当者会議にはご利用者様の状況をよく把握した児童発達支援管理責任者や看護師などが出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・年間計画・行事予定などの交換は学校からではなく保護者より情報共有しています。連絡調整に関しては送迎時に行っています。学校主催の会議が開催される場合には参加しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		・利用契約時に利用者の主治医より保護者を通じて診療情報提供書や医療的ケア指示書をいただき、保護者には医療的ケアの変更がある場合、改めて医療的ケアの指示書を提出していただいています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		・保護者様や相談支援員を通じて、情報共有や相互理解に努め、必要に応じて保護者様の同意のもと実際にご利用されている様子も見学に行かせていただいています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		・該当する利用者がある場合に、移行する側より要請があれば支援内容等の情報提供を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・各専門機関主催の研修に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・放課後児童クラブや児童館との交流は行えていないですが、事業所の前にある公園等で地域の障がいのない子どもとの活動する機会を提供させていただいています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・利用契約時に保護者様に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・随時お受けし、必要であれば相談日を調整しています。相談内容によっては関係機関等を紹介しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・保護者会等は行っていないが、コロナウイルス感染症における感染法上の位置付けが2類から5類へ移行となったため、今後保護者様同士が交流できる機会を提供していければと考えています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・苦情があった場合には苦情窓口担当につなげ迅速かつ適切に対応するように努めています。また事業所内で情報の共有を図り再発防止に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	・日常的には連絡帳や電話・メール等で情報交換を行っています。会報は定期的には発行できていません。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		・個人情報保護法に基づき対応しています。FacebookやSNSなどのツールにおいても、利用者様の個人特定がされないように配慮しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・各利用者様・保護者様に応じたコミュニケーションが図れるように努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		・学園三碓地区社会福祉協議会より発行されている、だいわかけはしまっぷに事業所名や場所を掲載させていただき、地域の見守り活動に参加しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	・各種マニュアルは策定していますが、保護者様への周知は不十分です。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・避難訓練を行っていますが、利用者様の状況に合わせて様々なパターンでの訓練が必要だと考えています。研修会に参加し災害時の対応などを学ぶ機会を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・医師の指示書はもらっていませんが契約時、保護者様よりアレルギーに関しての情報共有を行い対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハット事例集を作成しています。職員間でヒヤリハット事例に関しては話し合いを行い情報共有に努めています。